

JBCC株式会社
ビジネス・ソリューション事業部
富山茂樹

もう出社しなくてもいい
テレワーク時代の帳票送付と電子契約



「紙」があるから出社しなければならない

紙の業務は対社内もあれば、対社外もある。



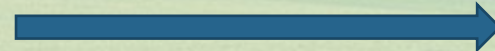
対社内 対象：社員

紙の申請処理
(社内ワークフロー)



対社外 対象：契約約先・取引先

紙の送付物



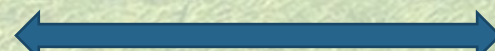
FAX送信



郵送

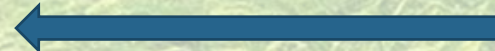
分類	契約書例	
請求納品	• 請求書	• 納品書
支払通知	• 支払通知書	
受発注	• 見積依頼書	• 仕入計算書

紙の契約書



分類	契約書例	
受発注	• 注文書/請書	• 請負契約書
受発注	• 業務委託契約書	• 工事請負契約書
新規取引	• 基本契約書、覚書	
業務関連	• 秘密保持契約書	

紙の受信



FAX受信

分類	契約書例	
注文書	• 注文者(発注書)	
問合せ	• 納期回答	• 在庫回答

「紙」があるから出社しなければならない

紙の業務は対社内もあれば、対社外もある。



対社内 対象：社員

紙の申請処理
(社内ワークフロー)



対社外 対象：契約約先・取引先

1. 紙の送付物



→FAX配信、郵送を出社せずに行う

2. 紙の契約書



→紙とハンコを利用しない契約

紙の受信



FAX受信

分類	契約書例
注文書	• 注文者(発注書)
問合せ	• 納期回答 • 在庫回答

Agenda



- 01 紙の送付物 — FAX、郵送
- 02 紙の契約書 — 脱紙&脱ハンコ
- 03 まとめ



1.紙の送付物 (FAX、郵送)

問題提起



会社に行かないと
「紙」は出せない？

- ・印刷は会社じゃないと出来ない
- ・FAXは家だと、家の電話番号になってしまう
- ・そもそも、そんなに多くの紙の作業は家では出来ない

帳票をあっという間に飛ばす！「@TOVAS」



様々な業務に対応

請求書に限らず、納品書なども送付可能。
しかもPDF以外にCSVやExcelファイルも。



でもお届け！



万全のセキュリティ

データ暗号化、ウイルスチェック
情報トレーサビリティ(証跡記録)
の機能が標準装備。



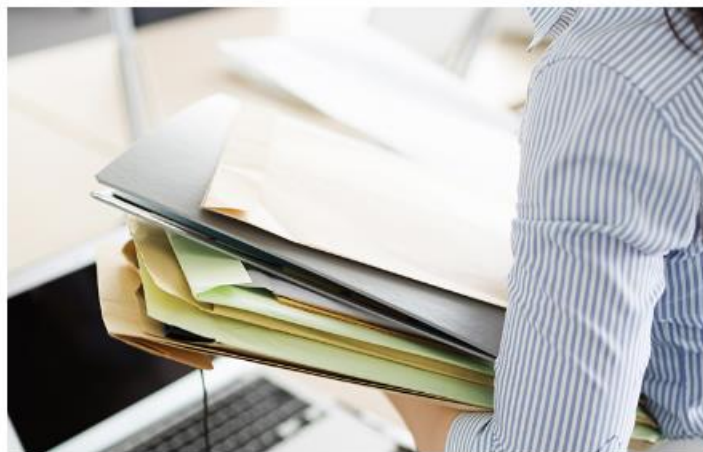
柔軟な送付スタイル

メールの配信だけではなく、
FAXや郵送代行も対応できます。
お客様のニーズに合わせた送付を。

@TOVASのメリットいろいろ



テレワークの対応対応はもちろん、
日常業務においても多くのメリットを享受いただけます。



作業時間の大幅短縮

帳票データを自動的にFAX・ファイル送信。手作業による手間や時間を大幅に削減します。



コスト削減

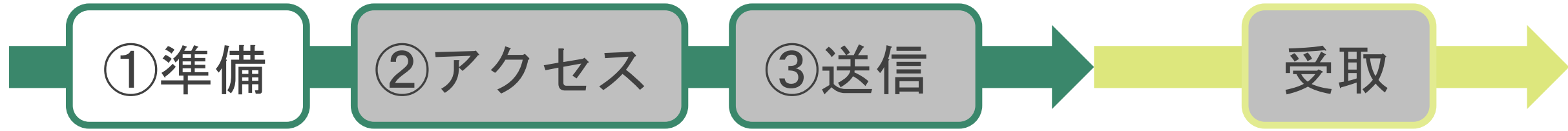
ペーパーレスの実現で、郵送&印刷コストを大幅削減。業務を格段に効率化し、働き方改革をサポートします。



誤配送や封入ミス対策にも

PDFやCSVなどさまざまな形式の帳票データを安全、確実に配信。人的ミスのリスクも大きく減らします。

@Tovasの送付は「かんたん」3ステップ

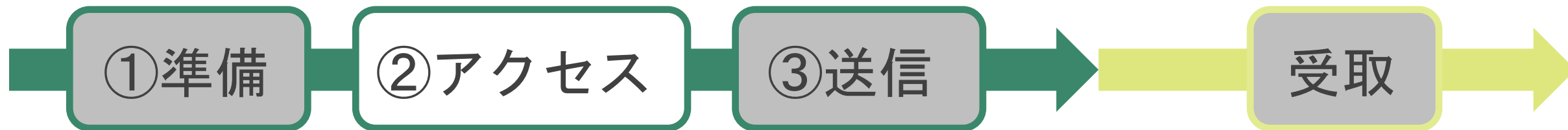


①PDFファイルを準備→zip化



請求書フォルダ.zip

@Tovasの送付は「かんたん」3ステップ



② @Tovasの送受信管理サイトにアクセス

The screenshot shows a web browser window with the @Tovas logo and a login form. The browser's address bar is empty, and the search bar contains the text "検索...". The login form is titled "統合管理センターログイン" and includes the following fields:

- 企業ライセンスコード (Enterprise License Code)
- アカウントID (Account ID)
- パスワード (Password)
- ログイン (Login button)

There is a checkbox labeled "次回から企業ライセンスコードとアカウントIDの入力を省略する" (Skip entering enterprise license code and account ID from next time) which is checked. A link "ログインでお困りの場合はこちら" (Click here if you have trouble logging in) is located in the top right corner of the login area.

@Tovasの送付は「かんたん」3ステップ



③ファイルをアップロード



請求書フォルダ.zip

@TOVAS ログアウト

JBCC株式会社 JBCCテストユーザー1様

TOP 個人設定 マスタ送信 送信 送受信履歴 管理 契約

マスタ送信 一括マスタ送信

■マスタ送信
新規マスタ送信
マスタ送信設定
マスタ送信テンプレート

■取引先管理
■招待

一括マスタ送信

階層化グループ

送信日時 ※予約送信を実施する場合は、チェックボックスをONにし送信日時を指定してください
 予約 2020 年 5 月 19 日 0 時 40 分 Cal

添付ファイル 添付ファイルはここにドラッグアンドドロップしてください。

送信を行うには、上記の内容を確認して[送信]ボタンをクリックしてください。

@Tovasの送付は「かんたん」3ステップ



③ファイルをアップロード



請求書フォルダ.zip

Web ページからのメッセージ

一括マスタ送信の受付が完了しました。
3件の取引先に送信します。

送信状況を確認しますか？

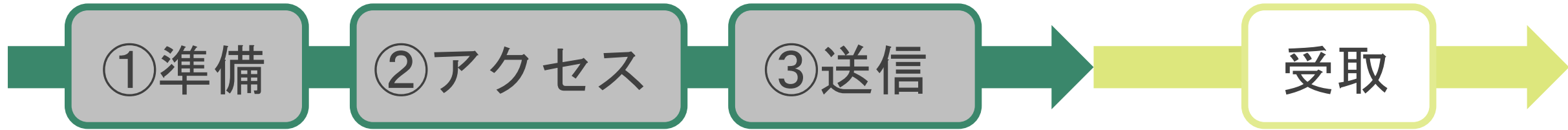
このページにこれ以上メッセージの作成を許可しない

OK キャンセル

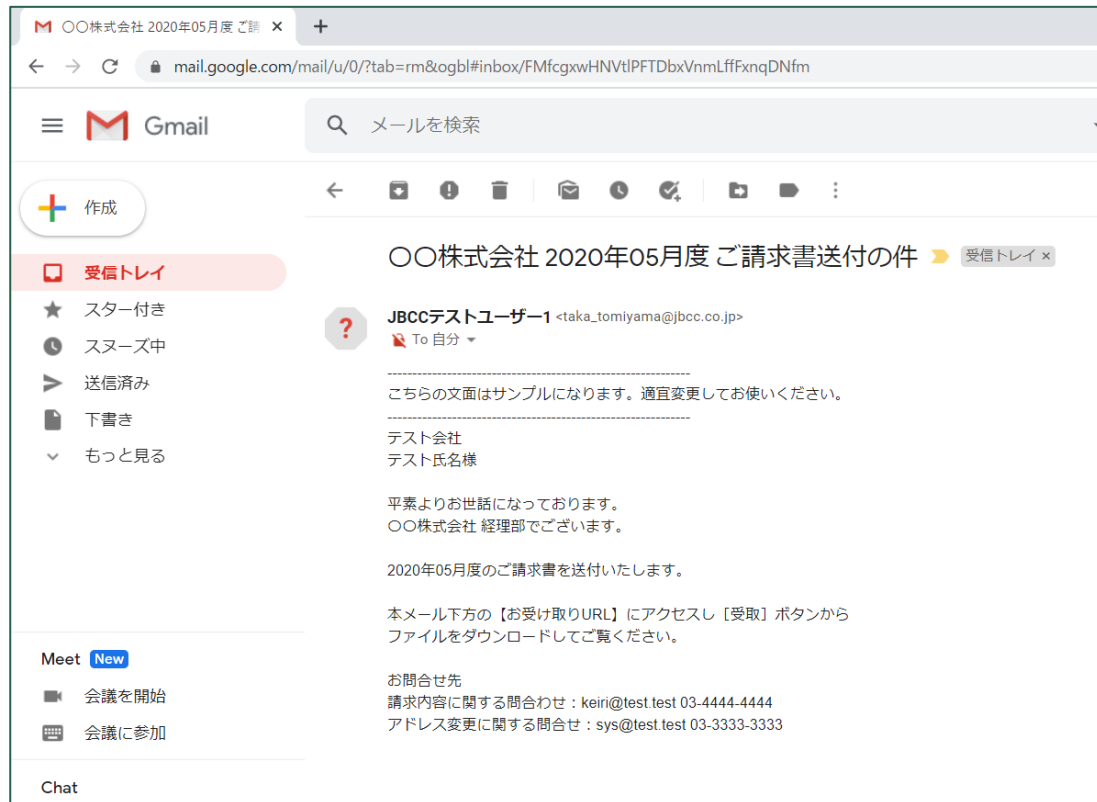
送信を行うには、上記の内容を確認して[送信]ボタンをクリックしてください。

送信

@Tovasの“受け取り”も「かんたん」



メールのURLから受け取りサイトへアクセス



下記の「お受け取りURL」をクリックして「お受け取り画面」を開いてください。

【お受け取りURL】

https://stdl.attovas.com/v2/filed/ctl?id=QQV-UZWVYYYY-JFDGBGEFHDIJ&type=f_accept

【お届け先】

To:jbcc.cloud.test@gmail.com

【差出人】

JBCC株式会社
JBCCテストユーザー1

@Tovasの“受け取り”もこんなに「かんたん」

①準備

②アクセス

③送信

受取

受け取りサイトからファイルをダウンロード

ブラウザ画面: stdl.attovas.com/v2/filedl/ctl?id=QQV-UZWVYYYY-JFDGBGEFHDIJ&type=f_accept

ファイル送信 お受取り画面

送付状	
件名	〇〇株式会社 2020年05月度 ご請求書送付の件
To	jbcc.cloud.test@gmail.com
cc	
bcc	
差出人	JBCC株式会社 JBCCテストユーザー1
返信先	taka_tomiya@jbcc.co.jp
送信日	2020/05/19 00:42:17
お受取り期限	2020/05/23

差出人: JBCC株式会社
JBCCテストユーザー1

お受取りファイル

操作	ファイル名	ファイル形式	サイズ
受取	5月ご請求書_AAA株式会社.pdf	application/pdf	426.3KB

5月ご請求書_AAA株式会社.pdf - Adobe Acrobat Reader DC

請求書

〇〇株式会社 御中 請求No. _____ 請求日 _____

ご担当: 田中 様

件名: 5月分ご請求 〇〇株式会社

下記の通り、ご請求申し上げます。

〒東京都大田区蒲田1-2-1
新館第1ビル2階
TEL: _____
FAX: _____
E-Mail: _____
担当: _____

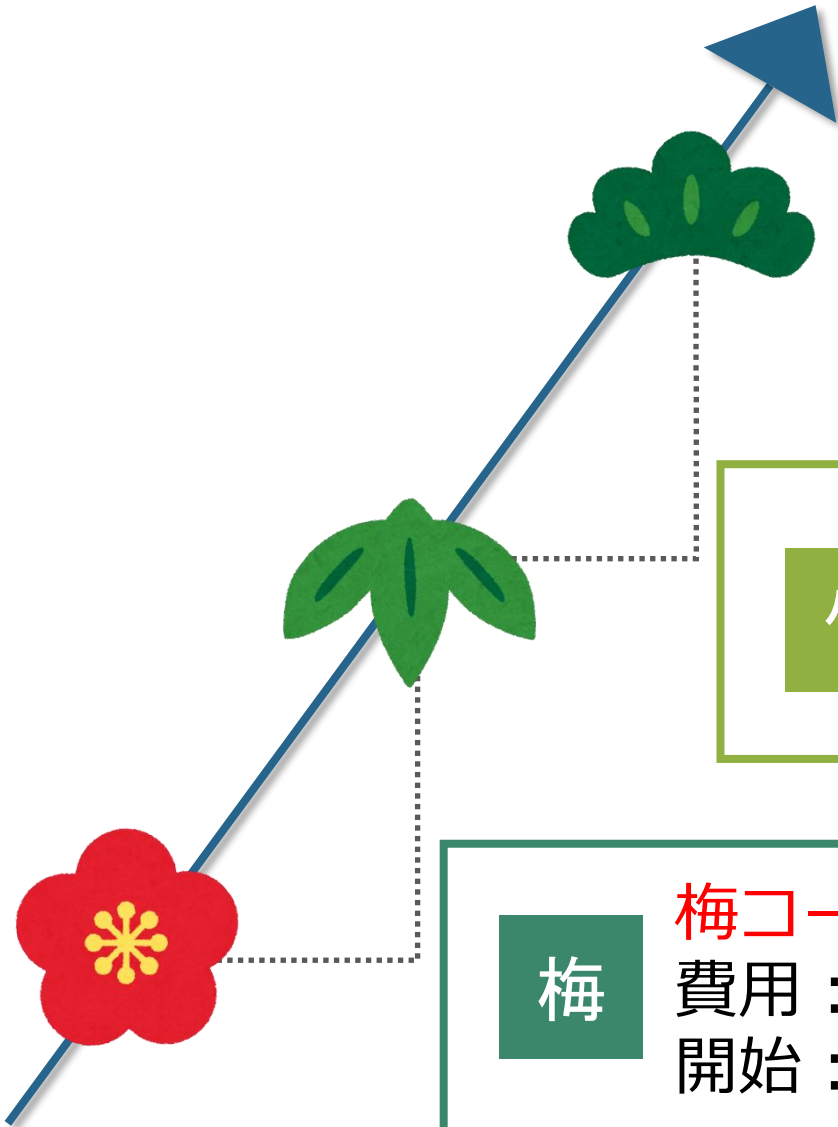
合計金額 ¥389,400 (税込) お支払期限: _____

No.	摘要	数量	単価	金額
1	サンプル商品 1	1	100,000	¥100,000
2	サンプル商品 2	1	200,000	¥200,000
3	サンプル商品 3	10	5,000	¥50,000
4	サンプル商品 4	10	400	¥4,000
小計				¥354,000
消費税				¥35,400
合計				¥389,400

お振込先
〇〇銀行 △△支店
当座
0123456
サンプル (カ)

備考

小さく始めて大きく育てる帳票配信



松

松コース：社内システムと連携
費用：月額100,000円～
開始：2～3か月

竹

竹コース：PC業務を自動化
費用：月額60,000円～
開始：1か月

梅

梅コース：すぐに始められる
費用：月額5000円～
開始：2週間～



2.紙の契約書

—脱紙&脱ハンコ

問題提起

会社に行かないと 「契約書」の対応できない？

- ・ 契約書を印刷、製本、捺印が必要
- ・ お客様から返送された契約書はもちろん会社へ
- ・ 契約書を正確にファイリングしてロッカーへ保管



新しい契約のカタチを実現「Agree」



日本らしい電子契約文化で
私たちの新しい働き方へ



脱紙

脱ハンコ

	紙の契約	電子契約
形式	紙の書面	電子データ (PDF)
署名	印鑑 or サイン	電子サインまたは電子署名
送付	送付・持参	インターネット
保管	書棚	サーバー
印紙	必要	不要
証拠力	あり	あり

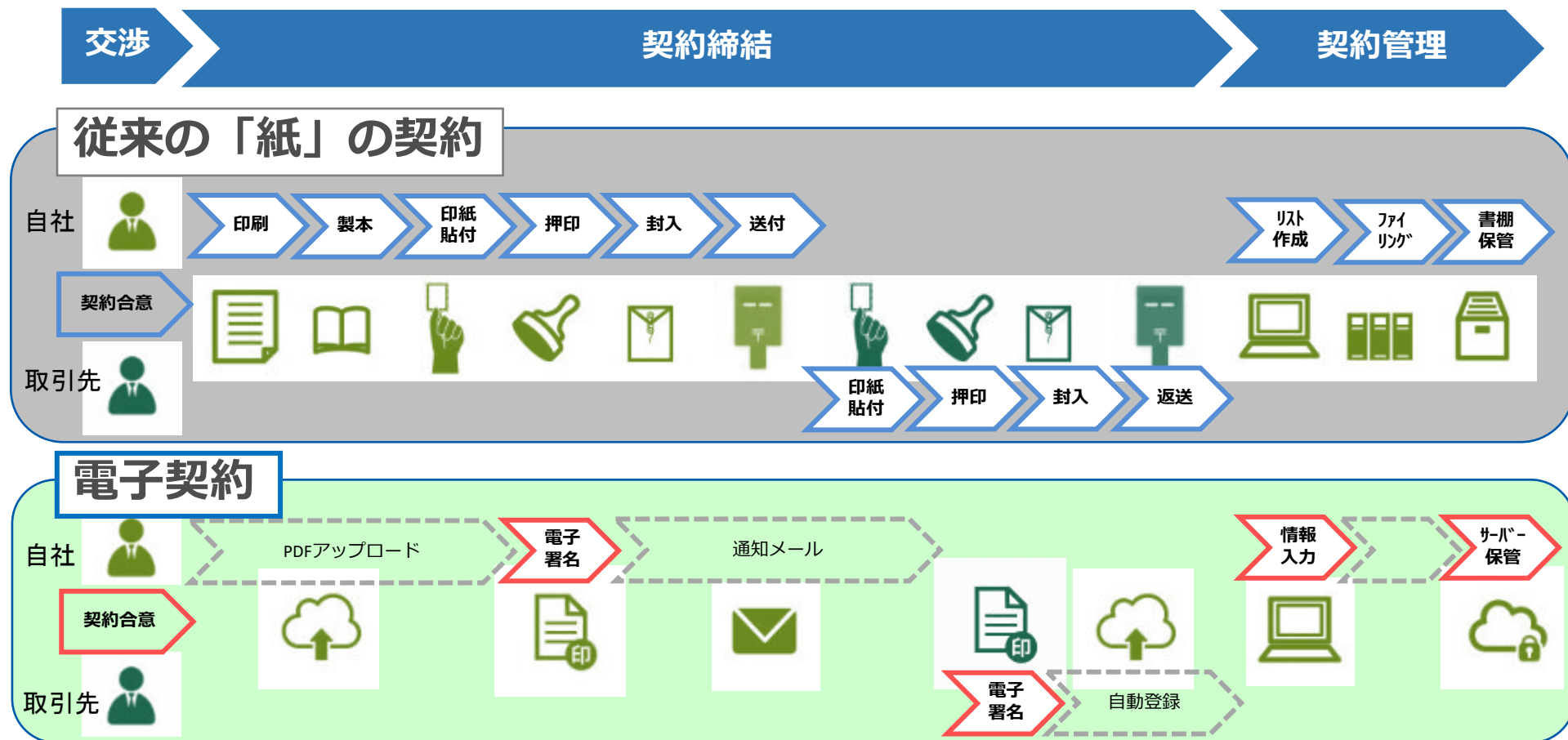
メリットは「どこでも」と「スピード」



- テレワーク対応 ... PC上の操作のみで完了。書類の検索も簡単に。
- スピード対応 ... メールの送信で即日の契約締結も可能。

- 今まで
- ・ 会社限定
 - ・ 数日掛かる

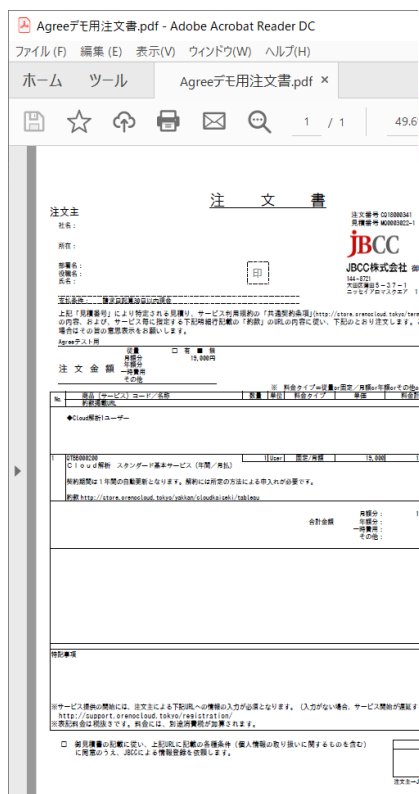
- これから
- ・ 自宅でも
 - ・ 最短1日



Agreeの送付も「かんたん」3ステップ



①PDFファイルをアップロード



契約を締結

文書をアップロードし、内容をご確認の上、文書情報の入力へボタンを押してください。



アップロードするファイルをドロップ

または

ファイルを選択

※アップロード可能な文書は、保護やパスワードなしのPDF、Word、Excel文書のみ 上限合計20MBまでになります。
(WordやExcelでアップロードした際は、PDF変換に時間がかかる・書式が崩れる等の可能性がございます)



Agreeの送付も「かんたん」3ステップ



②送付先情報を記入

送信先 👤 アドレス帳

一括送信 ? 設定する

アクセスコード ? 設定する

署名者変更 ? 許可する

本人確認書類 必要

法人名 又は 氏名 担当者 様

メールアドレス

署名依頼 ? 依頼する

コメント

メールの言語

削除

追加

戻る 入力内容の確認へ

Agreeの送付も「かんたん」3ステップ



③入力位置や印影イメージ場所指定

戻る **送信する** ←

Agreeの受け取りも「かんたん」



送付されたメールURLから対象の契約書にアクセス

【デモ用】 JBCC株式会社 様よりAgreeデモ用注文書への署名依頼が届いています

 **GMO電子印鑑Agree**
取引先サンプル やまだ さま 【デモ用】 JBCC株式会社 富山茂樹 さまより文書への電子署名依頼が届いております。 -----

 **GMO電子印鑑Agree <noreply@gmo-agree.com>**
To 自分 ▾

取引先サンプル やまだ さま

【デモ用】 JBCC株式会社 富山茂樹 さまより文書への電子署名依頼が届いております。

下記のURLより文書に電子署名を行ってください。

文書名 : Agreeデモ用注文書
電子署名URL :
<https://secure.gmo-agree.com/documents/privateSealTokens?token=JmpkpoP4HO5tBBiTBr1S0vE3rNKhrraW&redirectTo=true>

⋮

Agreeの受け取りも「かんたん」



必要事項を入力、署名ボタンで契約完了

文書署名

契約内容及び署名位置を確認のうえ、署名ボタンを押してください。

注文書

注文主
社名: JBCC株式会社
所在: 東京都大田区蒲田1-1-1
部署名:
役職名:
氏名: 山田太郎

注文番号 CQ18000341
見積番号 MQ0003022-1

JBCC
JBCC株式会社 御中
144-8721
大田区蒲田5-37-1
ニッセイアロマスクエア 15F

支払条件: 請求日起算30日以内現金

上記「見積番号」により特定される見積り、サービス利用規約の「共通契約条項」(http://store.orenocloud.tokyo/term_and_conditions)の内容、および、サービス毎に指定する下記明細記載の「約款」のURLの内容に従い、下記のとおり注文します。ご承認の場合はその旨の意思表示をお願いします。

Agreeテスト用

注文金額 従量 有 無 19,000円
月額分
年額分
一時費用
その他

※ 料金タイプ=従量/月額/年額/その他or一時費用

No.	商品(サービス)コード/名称	数量	単位	料金タイプ	単価	料金計	開始予定日
	約款掲載IRI						

署名

このボタンで「契約合意」完了

署名

初めての電子契約もSTEPアップで確実に



効果

既存システムと連携

Agree単体利用

全社活用による効果最大化

準備段階

パイロット運用

件数：1,000件/月～
費用：月額120,000円～
開始：3か月～

社内業務整理とテスト

件数：300件/月～
費用：月額40,000円～
開始：2か月～3か月

件数：100件/月
費用：月額20,000円～
開始：1か月～

JBCC
の支援

業務、システム整理

お客様向け説明会ご支援

対象契約書の拡大

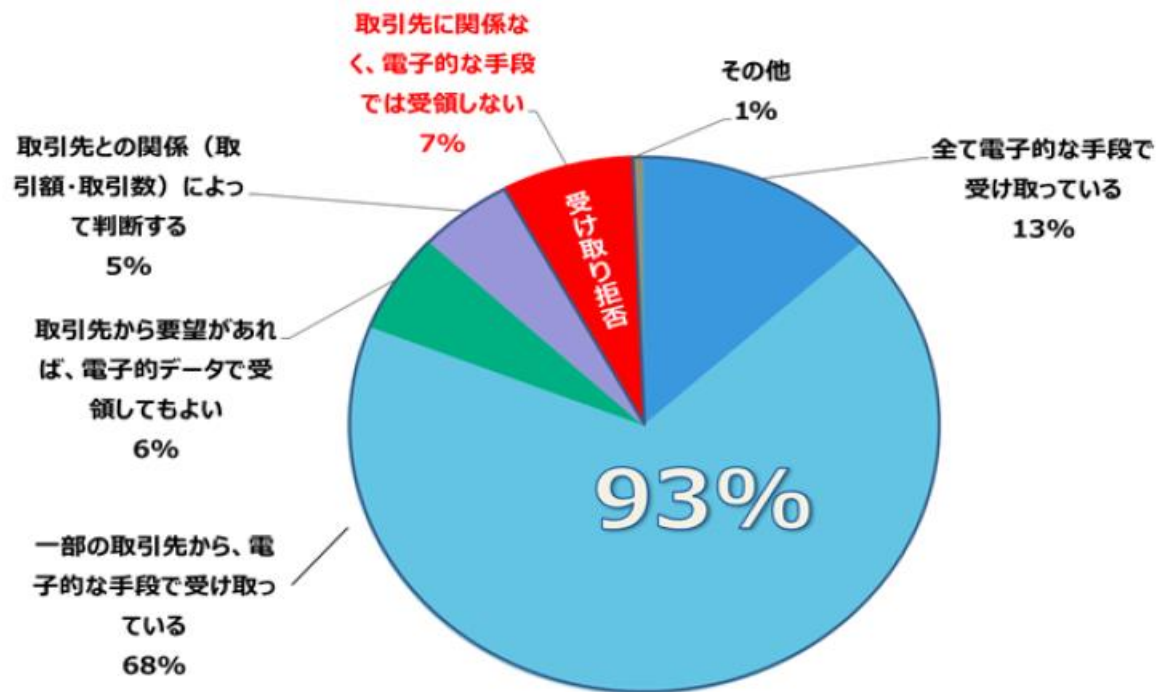
3.まとめ



意外な結果！？→お客様はほとんどNOではない！

対 社外への脱紙 = 電子化を進めるうえで、
2の足を踏む必要はありません！

電子での受け取り**全否定**の企業は、わずか**7%**。
多くの企業が、電子で受け取ることに肯定的な反応。



国として、コロナ禍以前から電子化は進めている

デジタルファースト法案が閣議決定。

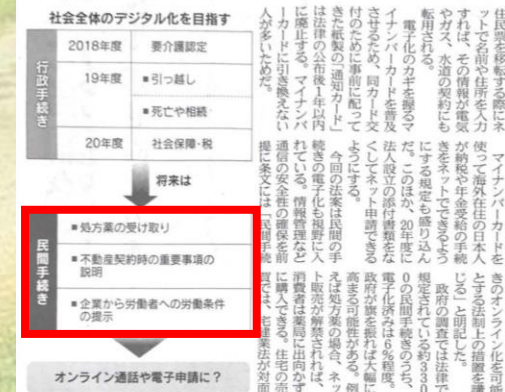
電子契約の利用可能範囲を拡大し、ニーズが大きく増えることが確実

- ・ 労働条件通知書の電子交付（4月～）
- ・ 不動産契約の重要事項説明書の電子交付に関する実証実験（5月～）

デジタルファースト法案閣議決定
日本経済新聞（2019年3月16日）

政府は15日、行政手続をオンラインで電子申請に統一するデジタルファースト法案を閣議決定した。郵政や法人設立などの申請をインターネット上で済ませる。同法は、行政手続の電子化を促進する。政府は今回の法案で、労働条件通知書の電子交付を4月1日から開始する。19年度からは引っ越しに関する手続きをネット上で済ませる。20年度には、労働条件通知書の電子交付を義務化する。また、労働条件通知書の電子交付を義務化する。また、労働条件通知書の電子交付を義務化する。

民間手続き電子化も視野



デジタルファースト法案閣議決定

具体化には業界の反発も

デジタルファースト法案の閣議決定は、民間事業者から反発も出ている。民間事業者からは、労働条件通知書の電子交付は、労働者の権利を侵害する可能性があるとして、反対している。また、労働条件通知書の電子交付は、労働者の権利を侵害する可能性があるとして、反対している。また、労働条件通知書の電子交付は、労働者の権利を侵害する可能性があるとして、反対している。

労働条件の電磁的通知へ規制緩和
日本経済新聞（2018年10月7日）

労働条件の通知、メールでも可能に 厚労省が規制緩和

2018/10/7 20:00

保存 共有 印刷 他

厚生労働省は、企業が労働者に書面で交付すると定めている労働条件の通知方法を、電子メールなどでも可能にするよう規制を緩和する。利便性を高めるための措置で、書面として印刷できれば情報管理上、問題ないと判断した。労働基準法に基づく省令を改正し、2019年4月から適用する。

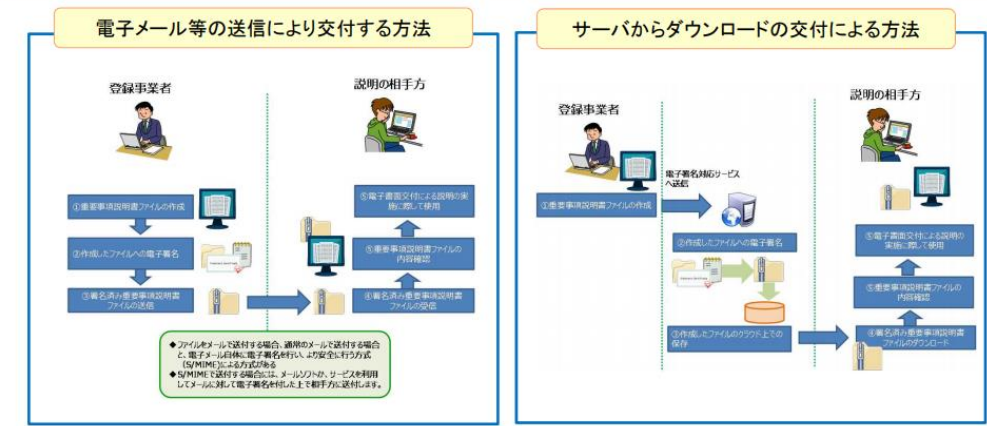
労働条件の通知書は働く上での賃金や労働時間、休日などに関する規定が盛り込まれている。労基法で企業は労働契約を交わす際に労働者に提示することが規定されている。提示方法については「事項が明らかとなる書面」とされており、違反すれば罰則もある。

厚労省はこれを電子メールやファクスなどでも可能にする。受け取った労働者が文書やメールに添付されたファイルを印刷して、そのまま書面化できるものに限る。

ただ希望した労働者だけに限った措置で、労働者が電子メールなどでの受け取りを拒めばこれまで通り、書面で交付する必要がある。

社会実験で用いる電磁的方法例に「GMO Agree」紹介
国土交通省発表資料より

5 社会実験で用いる電磁的方法による交付



- 電子署名サービス**
- ① サービス概要 作成したファイルをPCなどにより、改ざん防止阻止（暗号化）を施し、ファイル作成者の証明や、改ざん防止をされていないことを示すためのサービス。改ざん防止等がなされたファイルを送付先により送付する。
 - ② サービス例 GMOagree (GMO Cloud社)、DocuSign (DocuSign社)
 - ③ 料金 月額10,000円程度から（サービスにより大きく異なる）。電子署名法に準拠する場合には電子証明書発行費等が発生する。
 - ④ その他 メールをS/MIME方式で送付する場合には、③の電子署名法に準拠する場合による費用が発生する。
- クラウド電子署名サービス**
- ① サービス概要 作成したファイルをクラウドにアップロードして、改ざん防止阻止（暗号化）を施し、ファイル作成者の証明や、改ざん防止をされていないことを示すためのサービス。作成されたファイルを作成者、相手方がダウンロードして利用する。
 - ② サービス例 Cloud Sign (弁護士ドットコム社)、CONTRACTHUB@absonne (新日鉄住金リユージョンス社)
 - ③ 料金 月額10,000円程度から（サービスにより大きく異なる）。電子署名法に準拠する場合には電子証明書発行費等が発生する。
 - ④ その他 ファイルをクラウドに保存するため、そのためのサービス費用が発生する。

世間の風潮も脱紙、脱ハンコへ進む

ハンコ「できるだけ省いた方が」 議連会長の竹本 I T 相

4/24(金) 21:30配信

朝日新聞
DIGITAL



会見する竹本直一 I T 相 = 24日、東京都千代田区

ハンコ文化が在宅勤務（テレワーク）の壁になっている問題で、これまで業界寄りの発言をしていた竹本直一 I T 相が態度を変えた。24日③の閣議後会見で「ハンコのために会社に行くと公共交通機関の中で密の状態が発生する。できるだけ省いた方がいい」と述べ、押印のための「やむなく出社」はやめるべきだとの認識を示した。

自民党の「ハンコ議連」会長でもある竹本氏が、会見で議連は続けるのかと問われると、「辞めるといわれれば辞めても構わない」と答えた。業界擁護の姿勢から、「脱ハンコ」へとかじを切ったようだ。

①

- ①<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20200424-00000086-asahi-ind>
- ②<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20200424-00000094-asahi-pol>
- ③https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20200425-00000018-asahi-bus_all

「果たしてハンコが必要なのか」 河野防衛相

4/24(金) 23:44配信

朝日新聞
DIGITAL

②



河野太郎防衛相

■河野太郎防衛相（発言録）

防衛省に最初に来た時、稟議（りんぎ）書に2ページもハンコがあったので「減らせ」と言って減らした。新型コロナウイルス感染拡大で（テレワークが推奨されるなか）、果たしてハンコが必要なのか。稟議を電子でできるような仕組みもある。業務の効率化を考えると、どうにかしなければいけない。ハンコという日本文化を守ろうとは思っているが、サイバーという新領域を扱う防衛省が（ハンコを減らして）業務の効率化を率先してやらなければいけない。（閣議後の記者会見で）

③

コロナで在宅勤務、脱ハンコに拍車か 政府も仕組み検討

4/25(土) 11:00配信

朝日新聞
DIGITAL



書面に押印を求める日本の「ハンコ文化」が企業の在宅勤務（テレワーク）を阻んでいる。押印のためだけに出勤することを減らそうと、政府はオンラインで契約などができる電子システムをつくる方針だ。コロナ禍をきっかけに脱ハンコが進みそうだ。

①

電子配信、電子契約はJBCCにおまかせください

お客様の業務改革（テレワーク）を共に検討するセッション

- JBグループの取り組み事例や、クラウド、AI、RPAなどの最新IT動向をお伝えしお客様の業務(働き方)改善をどの部分から実施するのかを検討するセッションです。

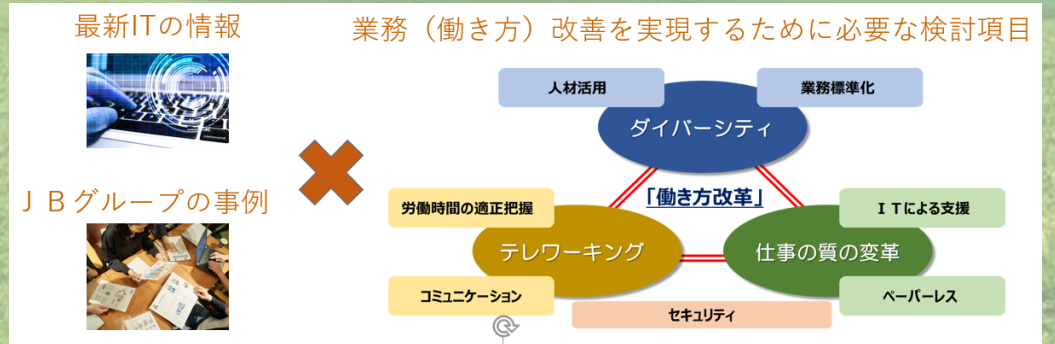
電子化検討クリニック

「テレワーク」を具体的に推進していく上で
ペーパーレスから始めることをお勧めします。

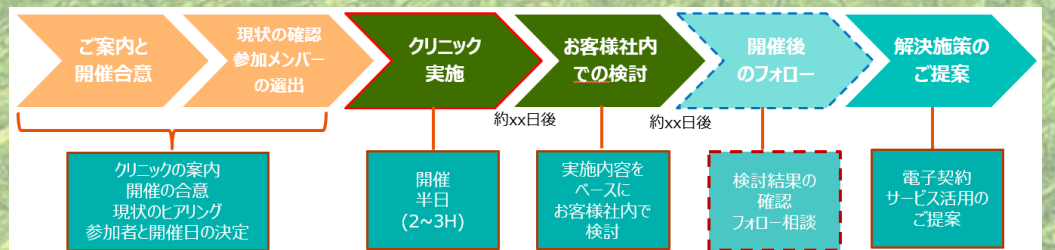
社内の申請、保管と管理、契約書・請求書などの発送、
会社は紙であふれています。紙が減ると業務が変わる。
無理なく始める働き方改革を業務の整理からお手伝いいたします。




■外部環境などもトータル的に検討する



■具体的な進め方イメージ



お客様の業務（働き方）改善として、
どのような項目から着手するかを検討します。



ご清聴
ありがとうございます
ございました